かけを行ってまいります。に向けて取り組んでいけるよう、北海道に働きあるとの認識の下、北海道が一丸となって実現ので、北海道の将来にとって大変重要な投資での取り組みを推進できる体制も整っております

## 令和6年度予算概要

令和6年度の地方財政計画では、社会保障関係令和6年度の地方財政計画では、社会保障関係である。3千60億円増の18兆6千671億円が計上されております。

おります。

おります。

の本語のでは、

況下にありますが、限られた財源のもと財政健おいて歳出予算の抑制については大変厳しい状燃料費および物価高騰などにより、各会計に

を計上したところであります。画のまちづくりの目標実現に向けた施策や事業全化を念頭に置きながら、第6次福島町総合計

上しております。
当初予算では2.1%増の20億83万2千円を計は、地方財政計画や前年度実績などを考慮し、また、主要な財源である普通交付税について41万4千円を計上しております。

分償却資産の減により5.8%減の4億8千5町民税の減、法人町民税の減および総務大臣配

歳入の町税においては、定額減税による個人

符町内会館を整備してまいります。 お町道などの整備に取り組むとともに、町民と 事業の実施、町の基盤整備として各地区におけ 事業の実施、町の基盤整備として各地区におけ 事業の実施、町の基盤整備として各地区におけ

各会計の歳入歳出予算額は、
に、日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震に備え
に、日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震に備え
基幹産業の担い手育成や起業支援を図るととも

計58億6327万千円となります。41億2512万8千円計58億6327万千円となります。

## **V** むすび

私の所信を申し上げました。
以上、令和6年度の町政執行に臨むにあたり、

つなぐ大切な年でもあります。合計画のスタート年となっております。未来に今年度は、政策の基幹となる第6次福島町総

町を取り巻く環境は厳しいものがありますが、下を取り巻く環境は厳しいものがありますが、この時代だからこそ、皆で、そして地域全体がこの時代だからこそ、皆で、そして地域全体がこの時代だからこそ、皆で、そして地域全体がこの時代だからこそ、皆で、そして地域全体がにあり添い、真摯で思いやりのある行政を目指に寄り添い、真摯で思いやりのある行政を目指に寄り添い、真摯で思いやりのある行政を目指に寄り添い、真摯で思いやりのある行政を目指に寄り添い、真摯で思いやりのある行政を目指に表してきたところであります。

私は、町の最高規範である「まちづくり基本条例」を託された議会と行政がしっかり議論し、「協事を託された議会と行政がしっかり議論し、「協働によるまちづくり」の実現に努めてまいります。一番語に「民信無くば立たず」とあります。の本本理念を尊重し、まちづくりの主体であるではないと論しております。

策の実現を目指してまいります。
1年を町民の皆さまと共に、本方針に掲げた政せるよう、他人を思いやる心をもって、新たなき、福島町で暮らす町民一人一人が笑顔で過ごき、福島町で暮らす町民一人一人が笑顔で過ご進めていくうえでの基本と捉えており、引き続進めていくうえでの基本と捉えており、引き続進めていくうえでの基本と捉えており、政を

る町政の推進に邁進する所存であります。政策の実現に向けて、職員一丸となってさらないに誠実に向き合い、町民の思いに寄り添ったや提言に、真摯に耳を傾け、町民の皆さまの思や提言に、真摯に耳を傾け、町民の皆さまか

行方針とさせていただきます。引き続き賜りますようお願い申し上げ、町政執並びに町議会議員の皆さまのご指導とご支援を最後に、町民の皆さまの深いご理解とご協力